



FSC認証と生物多様性保全 ～ボルネオの天然林施業の事例から

持続可能な森林管理を担保する方法として期待されている森林認証。環境・社会・経済の観点からバランスのとれた森林管理を推進するFSC認証は、国際的にも評価が高く信頼されています。第25回フェアウッド研究会では、マレーシアとインドネシアのFSC認証林で、10年以上にわたり現地調査を続けている京都大学の北山兼弘さんに、日本ともつながりの深いボルネオの熱帯林の状況、天然林施業における認証の生物多様性保全への効果、持続可能性に不可欠な経済的メリットと森林認証の関係について、お話いただきます。

フェアウッドが常にテーマにしてきた熱帯林の持続可能な管理とは、そして未来に熱帯林を残すために必要な取り組みについて、認証の現状と課題から考えます。

— 本講演の内容は、国連大学GGSプロジェクトの助成を受けた研究の成果です —

【講演】 2018年3月22日(木) 18:30～21:30 (開場18:00)

【場所】 株式会社ワイス・ワイス (〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-12-7 2F)

【会費】 ￥3,000 (懇親会費1,000円を含みます。当日受付でいただきます)

【プログラム】 ※内容は予告なく変更することがあります

第1部 講演 「FSC認証と生物多様性保全
～ボルネオの天然林施業の事例から
(北山兼弘氏/京都大学大学院農学研究科)

第2部 懇親会



【講師プロフィール】

北山 兼弘(きたやま・かねひろ)氏

ハワイ大学植物学科博士課程修了(植物学・博士)。現在、京都大学農学研究科森林生態学研究室教授。マレーシアやインドネシアにおいて、熱帯林の生物多様性や栄養循環に関する研究に従事。2003年からは持続的森林管理の生態系サービス効果に関する研究を実施している。著書に「Co-benefits of Sustainable Forestry -Ecological Studies of a Certified Bornean Rain Forest-」(Springer)など。

【お申し込み】



お申し込みフォーム (<https://ssl.form-mailer.jp/fms/0fb016c0441802>)にてお申し込みください。

フォーム記入ができない場合、「第25回フェアウッド研究部会参加希望」と件名に明記の上、①お名前②ふりがな③ご所属(組織名及び部署名等)④Eメールアドレスを、メールにてinfo@fairwood.jpまで送付ください。

※定員50名

【お問合せ】

地球・人間環境フォーラム(担当:坂本)

<http://www.fairwood.jp>、info@fairwood.jp、TEL:03-5825-9735

ワイス・ワイス(担当窓口/広報課 野村)

<http://www.wisewise.com>、press@wisewise.com、TEL:03-5467-7003